



公益財団法人 松濤学舎
佐賀育英会

令和8年度 舎監通信

令和8年7月15日発行

松濤学舎HP



For your SHOTO Vol.8

文責 舎監 下村昌弘

メールはどう書けばいいの？ービジネスでメールに費やす時間は2時間半ー

仕事でメールにかかる時間は業務時間の3割強！

一般社団法人日本ビジネスメール協会が2026年に実施したビジネスメール実態調査によると、1日のうちメールに費やす時間は2時間34分。社内の比較的近い間ではチャットツールに置き換えられてきているようですが、仕事に占めるメールの割合はやはり大きいと言えます。

しかし、メールの打ち方はどこで教わるのでしょうか。私もメールではひどい失敗をしてきました。その都度洗練されてきたと言えば聞こえはいいですが書き方を習った記憶はありません。

今、舎生とメールのやり取りもしていますが、皆さんからの返信の仕方はさまざまです。宛名も署名もなく添付ファイルのみを送信する人。お手紙風に数行文章を添える人。ビジネス風のスタイルで送る人、などなど。(右は実際の例)

就職したら、OJT(On the Job Training)として実際の業務を行いながら、上司や先輩から指導を受け、必要な知識・技術・態度を習得していくことになるのでしょうか、ある程度学生時代には基本形に慣れておいた方がいいのではないかと思います。

そこで、先日、新聞(日経7/4)にとってもコンパクトにまとめてあったのでそれ(表)を紹介します。

ビジネスメールの7要素	
① 宛名	株式会社△△ □□様
② あいさつ	お世話になっております。
③ 名乗り	株式会社〇〇の××です
④ 要旨	共同プロジェクトについて、変更がありご連絡いたしました。
⑤ 詳細	以下の3点について、ご対応いただけませんか。 ■～ ■～ ■～
⑥ 締めのあいさつ	お手数をお掛けします。よろしく願いいたします。
⑦ 署名	×× 株式会社〇〇 住所・電話番号など

この表では示されていませんが、返信ではなく、自分から先に出すメールの場合は、「件名」も重要なポイントです。メールの内容を一目で理解できるように簡潔に記載します。

宛名(①)は「役職+氏名+様」、あるいは「氏名+役職+様」が一般的です。でも役職そのものに一定の敬意が入っているの「様」を取り除いても構いません。(ちなみに「校長先生」「舎監先生」は二重敬語。)

あいさつ(②)は「いつもお世話になってます」が一般的。比較的関係が近い人には「お疲れ様です」「おはようございます」などもいいでしょう。

中心部分は④要旨(結論)→⑤詳細(理由や補足)の順で書くと読みやすくなります。

締めのあいさつ(⑥)は感謝や依頼の再確認、今後の対応について簡潔に記載します。「よろしく願いいたします」「ご確認のほどお願い申し上げます」など、相手に失礼のない表現を。

最後は、署名(⑦)により、締めくくりと責任の所在がはっきりし、信頼性が高まります。

いずれにしても、これぞ正解というものがあるわけではありません。その時、その時で、その人との人間関係と要件が表現やスタイルを決めるものです。それにふさわしい内容と表現をAIではなく、自の頭で考えながら、用件に人柄や思いを添えて伝わるように意識してみてください。

試行錯誤の積み重ね・失敗は若者の特権ーハイエクのことばに学ぶー

フリードリヒ・アウグスト・フォン・ハイエクは、オーストリア・ウィーン生まれの経済学、政治哲学、法哲学、さらに心理学にまで渡る多岐な業績を残した経済学者・哲学者です。

20世紀を代表する自由主義の思想家と言われています。ノーベル経済学賞の受賞者でもあり、

聞いたことがある人もいるかもしれません。私も学生時代に大学院の先輩から教わりました。

ハイエクの著書『法・立法・自由』は自生的秩序論が展開されている三部作です。自生的秩序とは、制度や慣習は誰かが設計したものではなく長い時間の中で「選択されて残った」ものであり、人々の行動の結果として形成された秩序であるということで、それがこの三部作の中で繰り返し述べられています。



特に第1巻「規則と秩序」では、制度の進化論的理解が明確に示されています。

ハイエクは次のような趣旨のことを述べています。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/>

私たちが利用している制度は、誰かが完全に理解して設計したものではない。むしろ、長い時間の中で選択され、残ってきたものである。

また、ハイエクはダーウィンのような進化論を次のように社会制度に応用しています。

うまくいく行動→残る うまいかない行動→消える その繰り返しで秩序を形成する

これはまさに「試行錯誤の積み重ねが秩序を生む」という構図です。

ところで、先日コンビニで見た雑誌に「65歳を越すためにはこれからの人生を余生と思ってはならない」とありました。今、私はある資格を取ろうかどうか迷っています。どうせ資格を取ってもこの先長くないだろうしなあ（余生）という気持ちがどこかにあるからです。

しかし「やってしまった後悔よりも、やらなかった後悔の方が大きい」の実感どおり、「やる」べきではないかとも思っています。それはこれからの人生が長かろうと短かろうと、余生ではなく、私の秩序（生き方）そのものだろうと思うからです。

翻って、若い皆さんは、今は手あたり次第にチャレンジ（体験）すべき時です。試行錯誤は若者の特権です。ハイエク風に言えば「試行錯誤があなたの秩序をつくる」。いろいろなイベント、セミナーに積極的に参加してみる。そこに身を置くことが尊いのです。人生で一番時間があって体力のあるのが今です。この夏休みもいろんなチャレンジをして豊かな学生生活を送ってください。

【情報提供】予備自衛官ってなに？

予備自衛官は、平時は民間の職業に従事（ふつうに就職）しつつ、非常時には自衛隊の任務（災害時の派遣など）に従事する非常勤の自衛官です。ユニークな制度です。興味のある人は要項・パンフ等を見てください。

また、本学舎ご担当の方は佐賀県出身の気さくな方（井手さん）です。自衛隊への就職意思の有無にかかわらず、ヘリ登場体験や自衛隊音楽隊のコンサート招待などもあります。その方につながますので、興味のある人、話を聞いてみたい人は事務室まで申し出てください。



自衛隊関係のパンフ
や募集要項は WB 前テ
ーブルにあります

月	日	曜	行事等
7	15	水	ガス工事（床屋南側道路通行止め）
7	18	土	鹿児島県同学舎バーベキュー大会
7	24	金	帰省等調査締め切り日
8	11	火	寮食なし（8/20）
8	17	月	消防点検（午前中・各居室への入室あり）

8月は自治会総会がありません。

寮の行事や生活上のお願いはこの
通信で行いますので、見落としがな
いようにして下さい。



【武蔵野の風】検事の取り調べが問題になっている。「検察なめんなよ」などと相手を罵倒した検事は脅迫的な言動で相手に精神的苦痛を与えたという罪（特別公務員暴行陵虐罪）で刑事裁判にかけられた。▼検事は公益の代表であり法律に通じた高潔なイメージがある。しかしそれは逆の荒っぽい発言が表沙汰になってしまった。とはいえ「事件解明のために時に激しい言葉を使い捜査をするのもある程度仕方ないのでは」という思いも拭えない。人格を否定するような取り調べの問題点は何か、それ防ぐためにはどうすればよいのか。▼授業や部活動で大声を出すことがある。しかし大声を出すのと怒っているように聞こえる。特に疑問形を遠くにいう相手に伝えるのは難しい。▼「声の大きな人」とは単に「物理的に音量が大きい人」という意味だけでなく、別のニュアンスを含んで使われることもある。自分の意見や感情を強く遠慮なく外に出すタイプの人のことだ。羨ましいと思うこともないではないが、もう「庄」で人を動かす時代ではない。▼それにしても今なぜ国旗損壊罪が必要なのか、皇室典範改正案は今の価値観と齟齬はないのか、トランプ氏が「ジャパンから111発ものミサイルが発射された」と誤って発言したことがなぜ大きな問題にならないのか。よく分らないことばかりである。やれやれ。（戸口）





公益財団法人
佐賀育英会 松濤学舎

令和8年度 舎監通信

令和8年7月15日発行

松濤学舎HP



For your SHOTO Vol.8

文責 舎監 下村昌弘

メールはどう書けばいいの？ービジネスでメールに費やす時間は2時間半ー

仕事でメールにかかる時間は業務時間の3割強！

一般社団法人日本ビジネスメール協会が2026年に実施したビジネスメール実態調査によると、1日のうちメールに費やす時間は2時間34分。社内の比較的近い間ではチャットツールに置き換えられてきているようですが、仕事に占めるメールの割合はやはり大きいと言えます。

しかし、メールの打ち方はどこで教わるのでしょうか。私もメールではひどい失敗をしてきました。その都度洗練されてきたと言えば聞こえはいいですが書き方を習った記憶はありません。

今、舎生とメールのやり取りもしていますが、皆さんからの返信の仕方はさまざまです。宛名も署名もなく添付ファイルのみを送信する人。お手紙風に数行文章を添える人。ビジネス風のスタイルで送る人、などなど。(右は実際の例)

就職したら、OJT(On the Job Training)として実際の業務を行いながら、上司や先輩から指導を受け、必要な知識・技術・態度を習得していくことになるのでしょうか、ある程度学生時代には基本形に慣れておいた方がいいのではないかと思います。

そこで、先日、新聞(日経7/4)にとってもコンパクトにまとめてあったのでそれ(表)を紹介します。

ビジネスメールの7要素	
① 宛名	株式会社△△ □□様
② あいさつ	お世話になっております。
③ 名乗り	株式会社〇〇の××です
④ 要旨	共同プロジェクトについて、変更がありご連絡いたしました。
⑤ 詳細	以下の3点について、ご対応いただけませんか。 ■～ ■～ ■～
⑥ 締めあいさつ	お手数をお掛けします。 よろしくお願いいたします。
⑦ 署名	×× 株式会社〇〇 住所・電話番号など

この表では示されていませんが、返信ではなく、自分から先に出すメールの場合は、「件名」も重要なポイントです。メールの内容を一目で理解できるように簡潔に記載します。

宛名(①)は「役職+氏名+様」、あるいは「氏名+役職+様」が一般的です。でも役職そのものに一定の敬意が入っているの「様」を取り除いても構いません。(ちなみに「校長先生」「舎監先生」は二重敬語。)

あいさつ(②)は「いつもお世話になってます」が一般的。比較的関係が近い人には「お疲れ様です」「おはようございます」などもいいでしょう。

中心部分は④要旨(結論)→⑤詳細(理由や補足)の順で書くと読みやすくなります。

締めのあいさつ(⑥)は感謝や依頼の再確認、今後の対応について簡潔に記載します。「よろしくお願いいたします」「ご確認のほどお願い申し上げます」など、相手に失礼のない表現を。

最後は、署名(⑦)により、締めくくりと責任の所在がはっきりし、信頼性が高まります。

いずれにしても、これぞ正解というものがあるわけではありません。その時、その時で、その人との人間関係と要件が表現やスタイルを決めるものです。それにふさわしい内容と表現をAIではなく、自の頭で考えながら、用件に人柄や思いを添えて伝わるように意識してみてください。

試行錯誤の積み重ね・失敗は若者の特権ーハイエクのことばに学ぶー

フリードリヒ・アウグスト・フォン・ハイエクは、オーストリア・ウィーン生まれの経済学、政治哲学、法哲学、さらに心理学にまで渡る多岐な業績を残した経済学者・哲学者です。

20世紀を代表する自由主義の思想家と言われています。ノーベル経済学賞の受賞者でもあり、

聞いたことがある人もいるかもしれません。私も学生時代に大学院の先輩から教わりました。

ハイエクの著書『法・立法・自由』は自生的秩序論が展開されている三部作です。自生的秩序とは、制度や慣習は誰かが設計したものではなく長い時間の中で「選択されて残った」ものであり、人々の行動の結果として形成された秩序であるということで、それがこの三部作の中で繰り返し述べられています。



特に第1巻「規則と秩序」では、制度の進化論的理解が明確に示されています。

ハイエクは次のような趣旨のことを述べています。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/>

私たちが利用している制度は、誰かが完全に理解して設計したものではない。むしろ、長い時間の中で選択され、残ってきたものである。

また、ハイエクはダーウィンのような進化論を次のように社会制度に応用しています。

うまくいく行動→残る うまくいかない行動→消える その繰り返しで秩序を形成する

これはまさに「試行錯誤の積み重ねが秩序を生む」という構図です。

ところで、先日コンビニで見た雑誌に「65歳を越すためにはこれからの人生を余生とってはならない」とありました。今、私はある資格を取ろうかどうか迷っています。どうせ資格を取ってもこの先長くないだろうしなあ（余生）という気持ちがどこかにあるからです。

しかし「やってしまった後悔よりも、やらなかった後悔の方が大きい」の実感どおり、「やる」べきではないかとも思っています。それはこれからの人生が長かろうと短かろうと、余生ではなく、私の秩序（生き方）そのものだろうと思うからです。

翻って、若い皆さんは、今は手あたり次第にチャレンジ（体験）すべき時です。試行錯誤は若者の特権です。ハイエク風に言えば「試行錯誤があなたの秩序をつくる」。いろいろなイベント、セミナーに積極的に参加してみる。そこに身を置くことが尊いのです。人生で一番時間があって体力のあるのが今です。この夏休みもいろんなチャレンジをして豊かな学生生活を送ってください。

【情報提供】予備自衛官ってなに？

予備自衛官は、平時は民間の職業に従事（ふつうに就職）しつつ、非常時には自衛隊の任務（災害時の派遣など）に従事する非常勤の自衛官です。ユニークな制度です。興味のある人は要項・パンフ等を見てください。

また、本学舎ご担当の方は佐賀県出身の気さくな方（井手さん）です。自衛隊への就職意思の有無にかかわらず、ヘリ登場体験や自衛隊音楽隊のコンサート招待などもあります。その方につながますので、興味のある人、話を聞いてみたい人は事務室まで申し出てください。



自衛隊関係のパンフ
や募集要項は WB 前テ
ーブルにあります

月	日	曜	行事等
7	15	水	ガス工事（床屋南側道路通行止め）
7	18	土	鹿児島県同学舎バーベキュー大会
7	24	金	帰省等調査締め切り日
8	11	火	寮食なし（8/20）
8	17	月	消防点検（午前中・各居室への入室あり）

8月は自治会総会がありません。

寮の行事や生活上のお願いはこの
通信で行いますので、見落としがな
いようにして下さい。



【武蔵野の風】検事の取り調べが問題になっている。「検察なめんなよ」などと相手を罵倒した検事は脅迫的な言動で相手に精神的苦痛を与えたという罪（特別公務員暴行陵虐罪）で刑事裁判にかけられた。▼検事は公益の代表であり法律に通じた高潔なイメージがある。しかしそれは逆の荒っぽい発言が表沙汰になってしまった。とはいえ「事件解明のために時に激しい言葉を使い捜査をするのもある程度仕方ないのでは」という思いも拭えない。人格を否定するような取り調べの問題点は何か、それ防ぐためにはどうすればよいのか。▼授業や部活動で大声を出すことがある。しかし大声を出すのと怒っているように聞こえる。特に疑問形を遠くにいう相手に伝えるのは難しい。▼「声の大きな人」とは単に「物理的に音量が大きい人」という意味だけでなく、別のニュアンスを含んで使われることもある。自分の意見や感情を強く遠慮なく外に出すタイプの人のことだ。羨ましいと思うこともないではないが、もう「庄」で人を動かす時代ではない。▼それにしても今なぜ国旗損壊罪が必要なのか、皇室典範改正案は今の価値観と齟齬はないのか、トランプ氏が「ジャパンから111発ものミサイルが発射された」と誤って発言したことがなぜ大きな問題にならないのか。よく分らないことばかりである。やれやれ。（戸口）

